



いじめや不登校の予防と対応 (10月11日実施 専門研修講座より)

明治大学 文学部 教授 諸富 祥彦

数多くの著書やテレビ出演でも有名な諸富祥彦先生をお招きし、いじめや不登校の予防と対応についてお話いただきました。印象的な言い回しとイントネーション、そして、俳優のような演技力で、会場全体が「諸富劇場」と化し、終始、笑いの絶えない時間となりました。受講者の「記憶定着率」を高めるために、重要なフレーズはジェスチャーとともに全員で大きな声で繰り返すという工夫がなされていました。そんな諸富先生の講義の雰囲気とお話の一部を紹介します。



笑顔が素敵な諸富先生

いじめや不登校を予防するための学級集団における人間関係づくり

学級づくりや人間関係づくりの基本は「リレーション」、すなわち、心と心の触れ合い、温かい気持ちの交流です。教師は相手が誰であってもリレーションを築くことのできる、「人間関係のプロフェッショナル」でなければなりません。子供たちが自分から助けを求めること(「援助希求」=help seeking)ができる関係性をつくっておくことが大切です。

いじめや不登校への対応

いじめと不登校に関するリーフレット※のチェックシートや[教育センター所報「ミネルバ」\(167号\)](#)掲載の不登校対応の記事を取り上げながら、具体的な対応のキーワードについて説明されました。最後は、受講者からのケース相談にも応じられ、受講者が自分にできることをやってみようという前向きな気持ちになる助言を頂きました。

※いじめと不登校に関するリーフレット



「子どもたちのSOSが聞こえますか？」



「すべての子どもたちに魅力ある学校生活を」

左の表紙絵をクリックするとリーフレットの内容をご覧いただけます。

★いじめ対応のポイント★

- ・月1回は、いじめアンケート(記名式、自由記述欄なし)を実施する
- ・仲直りより、被害者の子供を守ることを優先する
- ・大人が集団で「本気であなたを守る」と宣言する(教師の本気がいじめを止める)
- ・いじめられている子供へは、まず援助を行った後、必要に応じて指導を行う

★不登校対応のポイント★

- ・入学式や始業式の日人間関係づくりの活動を行う(最初の3日が肝心)
- ・3日以上休ませない(体が動かなくなり、休んでいる状態に慣れてしまう)
- ・担任にこだわらず、関係をつくれそうな人が対応する
- ・家庭訪問は欲張らない(5~10分、自室ではなく玄関で)
- ・ひきこもりを防ぐ(学校に戻るより、社会復帰・人間関係復帰を目指す)

＜受講者の声＞

- ・具体的な予防や対応について、例を挙げながら説明されたため、学校での実践にすぐにつながられると感じました。
- ・いじめにあたり不登校になったりした子供の内面がよく理解できました。どのような言葉掛けをしたらよいかのかが分かり、参考になりました。



このページの記事についての問い合わせ先

生徒指導担当 0952-62-5211 (代表)

御参会ありがとうございました！（「プロジェクト研究」公開授業研究会）

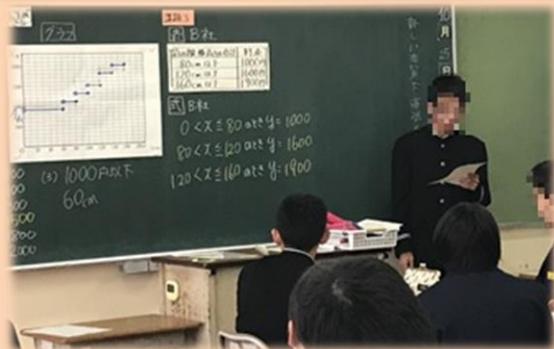
今年度の「プロジェクト研究」では、9月から11月にかけて、各小中高等学校で公開授業研究会を開催しました。授業研究会では、御参会の先生方から貴重な御意見をいただきました。会場校及び御参会の先生方、御協力ありがとうございました。ここでは、公開授業及び授業研究会の様子を紹介します。

（社会）「焼き物をつくるまち」 轟小学校



実物（有田焼）を提示して気付きや疑問を交流させることで、有田焼の作り方や歴史についての学習問題をつくることができました。主体的に学ぶ姿が見られました。

（数学）「関数 $y = a x^2$ 」 嬉野中学校



宅配会社2社の宅配料金表を、式やグラフに表し、そこから気付いたことをグループで意見交流しました。表や式、グラフを基にして調べ、問題を解決することができました。

（食育）「食品の選択について考えよう」唐津南高校



食料自給率を維持・向上させるために何ができるか、対話的な活動を通して食品選択の方法を考えることができました。

授業後の授業研究会



授業研究会では、授業に取り入れた手立ての成果と課題について、活発に意見交換が行われました。

この記事についての問い合わせ先

研究調査担当 0952-62-5214（直通）

【図書資料室】 年末年始の休館のお知らせ

休館期間

12月26日（水）～ 1月4日（金）



ミネルバ1月号について

1月号は1月4日（金）に発行予定です。

図書資料室・ミネルバについての問い合わせ先

教育課程支援担当 0952-62-5238（直通）

12月のサタセン

12月に実施する「サタセン」（土曜日に教育センターで行う自主参加の研修会）の概要を紹介します。詳細は、各担当から学校へ案内します。

各校種・教科等の担当へ各自で直接お申込みください。（管理職を通しての申込みではありません）

校種・教科等	期日	時間	テーマ・内容等	連絡先・担当者
小・中学校音楽科	12/15	14:00~16:30	ボディパーカッションに挑戦！～山田俊之先生をお迎えて～	Tel.0952-62-5238（香月）

サタセンについての問い合わせ先

短期研修担当 0952-62-5212（直通）